

18 さいたま赤十字病院

病院の概要

- **医師数 (研修医除く)** 222 名 (うち指導医数 55 名)
- **病床数** 638
- **研修医数** 1 年目 15 名 2 年目 15 名
- **昨年度マッチング受験者数** 130 名
- **研修医の主な出身大学** 東北大学、自治医科大学、千葉大学、東京女子医科大学、東京大学、筑波大学、埼玉医科大学、順天堂大学、金沢大学、群馬大学、熊本大学、東京慈恵会医科大学、東京医科歯科大学
- **診療科** 肝・胆・膵内科、消化器内科、呼吸器内科、血液内科、膠原病・リウマチ内科、腎臓内科、糖尿病内分泌内科、総合臨床内科、腫瘍内科、脳神経内科、循環器内科、心療科、小児科、消化器外科、乳腺科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、形成外科、リハビリテーション科、放射線診断科、放射線治療科、麻酔科、緩和ケア診療科、口腔外科、病理診断科、救急科
- **1 日平均外来患者数** 1436.7 名
- **1 日平均入院患者数** 542 名
- **主な認定施設** 総合周産期母子医療センター、高度救命救急センター、地域医療支援病院、地域がん診療連携拠点病院、日本医療機能評価機構認定病院、基幹災害拠点病院



研修プログラムの特色

- ・ 高度救命救急センターを併設しており、救急医療に関してより実践的な研修を行うことができます。
- ・ 選択研修期間が 4 0 週あり、可能な範囲で研修医の希望に沿って研修スケジュールを組むことができます。
- ・ 適宜【研修医ミーティング】を開催し、プログラム責任者と研修医がそれぞれの研修状況について情報共有をします。不安な点や、改善したい点など意見を出し合い、研修医たちの意見を反映したより良い研修環境を作ることができます。

プログラム例 さいたま赤十字病院臨床研修プログラム (募集定員 15 名)

	1~4 週	5~8 週	9~12 週	13~16 週	17~20 週	21~24 週	25~28 週	29~32 週	33~36 週	37~40 週	41~44 週	45~48 週	49~52 週
1 年目	内科 (24 週)				外科 (8 週)		選択必修 (4 週)	救急部門 (12 週)		産婦人科 (4 週)			
2 年目	小児科 (4 週)	精神科 (4 週)	地域医療 (4 週)	自由選択 (40 週)									

内科 24 週 (うち 4 週は総合臨床内科)、一般外科 8 週、救急部門 12 週 (うち 4 週は麻酔科選択が可能)、産婦人科 4 週、小児科 4 週、精神科 4 週、地域医療 4 週必修、選択必修 4 週: 以下より 1 診療科選択 (呼吸器外科、乳腺科、一般外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、眼科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、形成外科) 自由選択 40 週 (消化器内科、呼吸器内科、血液内科、糖尿病内分泌内科、膠原病・リウマチ内科、腎臓内科、総合臨床内科、腫瘍内科、精神科、脳神経内科、循環器内科、小児科、一般外科、乳腺科、呼吸器外科、整形外科、脳神経外科、心臓血管外科、皮膚科、形成外科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、麻酔科、緩和ケア診療科、救急科、検査部、病理診断科、放射線診断科、放射線治療科、リハビリテーション科)

※当院では月単位での研修のため、研修期間に若干ずれが生じます。

研修医の処遇

- 給与** 与 1 年次 3 0 万円/月 2 年次 3 5 万円/月
- 諸手当** 通勤手当、住宅手当、時間外手当、日・当直手当、賞与 (1 年次 1 0 万円、2 年次 2 0 万円)
- 保険** 組合健保 (埼玉県医師会健康保険組合) 厚生年金保険 雇用保険あり 労災保険適用 厚生年金基金等企業年金なし 医師賠償責任保険 (病院において加入) ※個人は任意
- 勤務時間** 8 時 3 0 分~1 7 時 0 0 分
- 当直** あり (4 回/月)
- 休暇** 有給休暇 (1 年目: 1 0 日※入職から半年後に付与、2 年目: 1 1 日)
- 宿舎** なし
- その他** 研修医室あり

主な臨床研修協力病院・協力施設

- ・ 埼玉県立小児医療センター
- ・ 埼玉精神神経センター
- ・ 特別養護老人ホーム ナーシングヴィア与野
- ・ 高齢者総合福祉施設 敬寿園
- ・ 埼玉県赤十字血液センター
- ・ 埼玉県内保健所
- ・ 原町赤十字病院 (群馬県)
- ・ あきもと内科クリニック
- ・ 自治医科大学附属さいたま医療センター など

当院の魅力

研修医の声を聞いてみました!

- 【プログラムを選んだ理由】
- ・ 救急、整形外科、循環器内科、産婦人科など強みをもつ診療科が多いから。
- ・ マイナー科 (内科系) を研修できるから。
- ・ 2 年目のローテーションで自由選択期間を長くとれるから。
- ・ 研修医同士の仲が良く、雰囲気が良いから。
- ・ 立地が良いから (就近)。
- ・ 建物がきれいだから。
- ・ 当直明けに帰できる体制が整っているから。など

- 【当院研修での感想】
- ・ 循環器内科を研修し、とても勉強になりました。
- ・ 自分のペースで研修ができるのでメリハリをつけられます。
- ・ 研修管理委員長、上級医、事務局のみなさんが優しいです。
- ・ 様々な大学から集まった研修医の性格がよく、とても楽しいです。
- ・ 様々な意見がありますね! 是非見学にお越しの上確かめていただけたらと思います。



研修責任者からメッセージ



甲嶋 洋平
プログラム責任者

さいたま赤十字病院は、人口 134 万人のさいたま市の基幹病院として急性期から慢性期の医療を幅広く担っています。

急性期では、3 次救急患者さんに対応するため高度救命救急センター、リスクの高い妊産婦さんに対応するため総合周産期母子医療センターを設置しております。また ER 体制をとっており、24 時間積極的に対応できる受け入れを行っています。

慢性期では、地域がん診療連携拠点病院、がんゲノム連携病院、地域医療支援病院に認定されており、全科にわたり専門的に患者さんの診療にあたっています。

当院は、プログラム基幹病院 (内科、外科、麻酔科、眼科、救急科、産婦人科) で独自のプログラムを擁しています。積極参加型の研修を信条としており、研修医の先生方自らが、指導医とともに患者さんの治療に取り組んでいます。また先輩研修医の後輩研修医への面倒見の良さが長年にわたり受け継がれております。

心技体ともに充実した研修をお約束いたしますのでぜひ当院プログラムに参加ください。

先輩研修医からメッセージ



後藤 沙彩
研修医 2 年目

当院は、さいたま新都心駅から徒歩 4 分に位置し、高度救命救急センターや総合周産期母子医療センターを有する高度急性期病院です。common disease から高度専門医療まで幅広く診療しており、日々の研修の中で様々な症例を経験することができます。上級医の先生方との距離が近いため、質問しやすく、丁寧に指導していただける環境です。研修医の雰囲気も良く、助け合いながら研修生活を送っています。

当直は ER の他に各診療科の科当直に入ることができる点や、2 年目の選択期間が 10 か月と長く希望に合わせたローテーションを組むことができる点など、当院の魅力はたくさんあります。ここではお伝えしきれないので、ぜひ一度見学にいらしていただき。お待ちしております。



小林 正直
研修医 1 年目

当院の特色は何と言っても研修医主体の診療を体験できることです。経験豊富な指導医のもとで、研修医自らが診療に携わり、必要なスキルと知識を学ぶことができます。急性期から慢性期まで、多様な疾患を抱える患者さんと接することにより、幅広い臨床知識を習得することができます。

また、全国各地から集まった研修医たちと共に学び、互いに刺激を受けつつ自己の成長を感じることができます。優秀で優しい医療スタッフとともに、診療の現場と一緒に問題解決を図り、チーム医療の大切さを学ぶことができます。ぜひ一度、見学にいらして当院の雰囲気を直接感じていただき、研修生活を実際にご覧いただければと思います。一緒に動き、一緒に成長できる日を楽しみにしております。

女性医師支援コーナー

妊娠・出産・育児のための支援制度等

- 短時間勤務制度
- 院内保育の設置
- 当直免除
- 時間外勤務、深夜勤務の制限及び深夜勤務の免除
- 子の看護休暇 (年間 5 日間)
- 出産祝金、育児休業復帰一時金
- 産前産後休暇、育児休暇
- 日本赤十字社は、職員の育児と仕事の両立を支援している企業として、次世代育成支援対策推進法に基づく「子育てサポート企業」の認定を受けています。

病院見学、その他イベント・説明会等の情報

病院見学の申込方法

- ・ 当院ホームページに掲載
- ・ 見学希望の方はホームページからお申込ください。

連絡先 さいたま赤十字病院、教育研修課
住所 〒330-8553 さいたま市中央区新都心 1-5
T E L 048-852-1572 (直通)
F A X 048-852-3120
E-mail kensyu@saitama-med.jrc.or.jp
U R L https://www.saitama-med.jrc.or.jp/
アクセス JR さいたま新都心駅から徒歩 4 分、JR 北与野駅から徒歩 6 分

